

音楽で人と人をつなぐ

ワークショップスキル

夏季集中講座



学校や職場、福祉施設など、あらゆる場所で今、人々が互いに相手を受け止め合い、また1人1人が自分らしくのびのびと過ごせるような環境や関係性を作ろうとしています。

この講座では、音楽家がワークショップを通じてそのような場を作るためには必要なスキルや考え方を学びます。演奏を聴いてもらうだけではない、人や社会と音楽家との多様な関わり方を見つけ、活動の幅を広げていきたい方のご参加をお待ちしています。



受講料

[受講]3日間 6,000円

(1日毎に参加の場合は2,000円/1日)

[聴講]1,500円/1日

参加申込を受付後、お振込み先をご案内いたします。

対象

①音楽大学・教育大学等の音楽科の学生および卒業生、または音楽家として活動しており、(音楽ワークショップ)の専門性を活かして活動していく意欲のある方。

②積極的な発言、質問、他の参加者とのコミュニケーションを通して、学び合いの場と一緒に作っていくことが出来る方。

*聴講は音楽家に限らずどなたでも可能です。

*過去に受講したことがある方も申込できますが、新規受講の方を優先します。

定員

20名

[先着順]

3日間参加できる方を優先します。

募集期間

7月1日火～7月31日木

WEBの応募フォームよりお申込みください▶



講師 古橋果林

音楽ワークショップ・リーダー、ファシリテーター。2017年「東京文化会館ワークショップ・リーダー育成プログラム」を受講、優秀生としてカーザ・ダ・ムジカ(ポルトガル)派遣研修に参加しポルトガルの幼児を対象に音楽ワークショップを実施。2018年より東京文化会館ワークショップ・リーダーとして活動。乳幼児から大人まで幅広い層を対象にワークショップを実施するほか、特別支援学校や高齢者施設、子ども食堂での音楽ワークショップ実施にも力を入れている。これまでにカーザ・ダ・ムジカ、ギルドホール音楽演劇学校卒業講師、ロンドン交響楽団レイチエル・リーチによるトレーニングを受講し、音楽ワークショップの実践を学ぶ。東京藝術大学音楽学部楽理科卒業、同大学大学院国際芸術創造研究科修了。現在、大阪音楽大学ミュージックコミュニケーション専攻助手。東京、大阪を中心に全国で活動中。



[主催・お問い合わせ] 公益財団法人堺市文化振興財団

TEL 072-228-0880(平日9:00～17:30)
FAX 072-228-0115

本講座は、自由都市堺文化芸術まちづくり条例第13条「文化芸術を支える人材の育成」および第2期堺文化芸術推進計画の重点的施策2-2「子どもたちの育成に寄与する芸術家の育成」に基づき実施しています。

講座スケジュール

9月4日(木) 13:00~18:00

1日目

基礎トレーニング

あらゆる人々と音楽を共にできる
「音楽ワークショップ」とは、どんなものなのでしょうか。
また、音楽家にはどんなことができるのでしょうか。

古橋さんのワークショップを参加者の立場で体験したあと、
ワークで使う音楽について考えたり、参加者を音楽に巻き込む
リーディングやファシリテーションに挑戦したりすることで、
基礎的なスキルを身に付けることをめざします。

9月6日(土) 10:00~18:30

3日目

いよいよ実践!

ここまで2日間で経験したことを活かして、
こども食堂に集う、こどもから大人までを対象に、
受講生のみなさんが考えたワークショップを実践します。
その後、実際にファシリテーションしてみてどうだったか、
また、その場でどんなことが起こっていたのか、
受講生のみなさんで振りかえり、共有します。
それらを踏まえて、最後にもう一步学びを深めます。

9月5日(金) 10:00~17:30

2日目

創作トレーニング

3日目の実践に向けて、参加者を思い浮かべながら、
音楽の知識や技術によらず参加できる
具体的なワークやプログラムの内容を考えます。
また、音楽家と参加者が対等に関わりあいながら
音楽を共にするために、どのような進行をしたらよいか
身体を動かしながら探ります。お互いが作ったワークを
参加者として体験することで、客観的な視点も生まれるでしょう。



昨年の
実施の様子



講座を受けて
終わりじゃない!

音楽ワークショップ ラーニングコミュニティ

夏季集中講座の受講者・聴講者は、講座終了後、
月1回集まって継続的に学び合う「音楽ワークショップ
ラーニングコミュニティ」に参加することができます。
このコミュニティでは、次のようなことに取り組んでいます。

- 講座での学びを深めるため、互いにワークショップの手法を実践し合う
- 新しいワークショップの手法と一緒に開発する
- 病院や福祉施設などで働く方の話を聞いたり、
実際に訪問したりして、ワークショップを実践するイメージを広げる
- 実際に地域の現場で、自分たちが企画したワークショップを実践してみる



コミュニティで仲間同士
交流しながら、自分なりの
音楽ワークショップスタイルを
見つけましょう♪